

# 第 20 回 日本地域薬局薬学会年会

## プログラム

---

- 2016 年 7 月 2 日 (土) 北海道薬科大学 A308 大講義室
- 13 : 00 ~ 受付 北海道薬科大学 A 棟 3 階ロビーホール
- 13 : 40 ~ 13 : 45 年会頭挨拶 渡辺一弘 (北海道薬科大学)
- 13 : 45 ~ 15 : 45 シンポジウム 座長 三原 潔 (武蔵野大学)  
 梅安雅満 (つがやす薬局)
- SI-1 「薬局薬剤師が出来る糖尿病一次予防」  
 二十四軒薬局取締役社長 高市 和之 氏
- SI-2 「在宅医療に必要なコミュニケーション力」  
 株式会社イノベーションオブメディカルサービス医療事業部長  
 松崎 裕子 氏
- SI-3 「セルフメディケーションにおける健康食品の利用」  
 株式会社東洋新薬研究推進室マネージャー 鏑田 仁人 氏
- 15 : 45 ~ 16 : 15 一般講演口頭発表 1 座長 石井文由 (明治薬科大学)
- 0-1 地域薬局見学を通しての初年次薬学生の意識変容
- 0-2 かかりつけ薬剤師として出来る医薬連携の一案
- 16 : 15 ~ 16 : 25 休憩
- 16 : 25 ~ 17 : 25 特別講演 1 座長 野崎芳雄 (野崎調剤薬局)  
 「地域包括ケアシステム構築プロセスと薬局・薬剤師の役割」  
 一般社団法人青森県薬剤師会会長  
 木村 隆次 氏
- 17 : 30 ~ 19 : 00 懇親会 HIT プラザ

2016年7月3日(日)

北海道薬科大学 A308 大講義室

9:00~9:15 総会

9:15~10:00 一般講演口頭発表 2 座長 井手口直子 (帝京平成大学)  
0-3 パーキンソン病患者の居宅療養管理指導 (第1報)  
0-4 地域に密着した健康づくりを支援する薬局の取組み  
0-5 服薬指導における知覚水準ギャップと情報評価ウェイトに関する実証研究: 患者・薬剤師間の比較検討

10:00~11:00 特別講演 2 座長 渡辺一弘 (北海道薬科大学)  
「臨床検査専門医の立場から見た検体測定室」  
東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座教授/東京慈恵会医科大学附属柏病院副院長  
吉田 博 氏

11:00~11:05 休憩

11:05~11:55 一般講演口頭発表 3 座長 田内義彦 (神戸薬科大学)  
0-6 薬剤師の慢性閉塞性肺疾患患者への介入による治療効果の上昇  
0-7 3大学・6学科連携による地域参加型体験学習の実践とその教育効果  
0-8 日本赤十字社の災害対応と熊本地震における薬剤師の活動

11:55~12:55 ランチョンセミナー 座長 早瀬幸俊 (北海道薬科大学名誉教授)  
「未病に対するサプリメントの活用方法 -乳酸菌を中心として-」  
金沢大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーヘルスケア医学研究室代表  
只野 武 氏

12:55~13:00 休憩

13:00~14:00 一般講演ポスターセッション  
P-1 薬剤師による健康支援の現状と理想的な将来像  
P-2 ケトチフェンフマル酸塩配合点眼剤における製剤特性の比較研究  
P-3 ケトチフェンフマル酸点鼻液における1回噴霧量および噴霧可能回数に関する研究  
P-4 経口抗凝固薬エドキサバンの有効性・安全性についての文献調査

- P-5 中枢神経薬の添付文書における高齢者の用法・用量に関する記載状況調査
- P-6 持続性選択的 DPP-4 阻害薬トレラグリプチンとオマリグリプチンの有効性
- P-7 閉経後骨粗鬆症におけるテリパラチド・デノスマブ併用療法の有効性の検討
- P-8 非小細胞肺癌におけるニボルマブの有効性と安全性
- P-9 潰瘍性大腸炎におけるベドリズマブの有効性と安全性
- P-10 薬物治療モニタリングの予測精度に及ぼす採血時間の影響
- P-11 アルミノプロフェンの小腸における吸収機構の解明
- P-12 メントール・ジフェンヒドラミン含有クリーム製の剤安定性評価

14 : 00～14 : 05 休憩

14 : 05～14 : 55 教育講演 座長 油田正樹（武蔵野大学薬学部）  
「院外処方箋への検査値表示と薬薬（病薬）連携 ～薬物療法の責任者として薬剤師が貢献すべきこと～」  
北海道大学大学院薬学研究院教授／北海道大学病院薬剤部長  
井関 健 氏

14 : 55～15 : 40 一般口頭発表 4 座長 佐藤隆司（北海道薬科大学）  
0-9 鎮痛薬の使用実態と患者意識に関する全国調査  
0-10 50 歳以上の薬局来局者の在宅医療への薬剤師関与の希望と薬剤師業務に対する認識との関連性

15 : 40～15 : 45 閉会の辞 次年度の大会紹介

# 一般講演 口頭発表

7月2日(土)

15:45~16:15 一般講演口頭発表 1

座長 石井文由 (明治薬科大学)

0-1 地域薬局見学を通しての初年次薬学生の意識変容

○中村武夫、八軒浩子、和田哲幸、伊藤栄次

近畿大学薬学部

0-2 かかりつけ薬剤師として出来る医薬連携の一案

○杉本圭悟、松岡康太、奈良朋子、玉木正純、早川真由、石田朋之

クオール株式会社北海道東北薬局事業本部北海道事業部クオール薬局長沼店

7月3日(日)

9:15~10:00 一般講演口頭発表 2

座長 井手口直子 (帝京平成大学)

0-3 パーキンソン病患者の居宅療養管理指導 (第1報)

○大倉菜穂美、山崎佳奈、龍見富子、大熊哲汪

アイリス薬局、株式会社メディカルアソシエイツ

0-4 地域に密着した健康づくりを支援する薬局の取組み

○吉見裕幸、梅安雅満

つがやす薬局

0-5 服薬指導における知覚水準ギャップと情報評価ウェイトに関する実証研究: 患者・薬剤師間の比較検討

○櫻井秀彦

北海道薬科大学

11:05~11:55 一般講演口頭発表 3

座長 田内義彦 (神戸薬科大学)

0-6 薬剤師の慢性閉塞性肺疾患患者への介入による治療効果の上昇

○伊東佳美、坂東勉

北海道薬科大学

0-7 3 大学・6 学科連携による地域参加型体験学習の実践とその教育効果

○坂東勉<sup>1,2)</sup>、伊東佳美<sup>1)</sup>、池元洋平<sup>2)</sup>、山口敦子<sup>3)</sup>、井野拓実<sup>4)</sup>、相川武司<sup>4)</sup>、山本八千代<sup>4)</sup>、渡辺一弘<sup>1)</sup>、八田政浩<sup>2)</sup>、渡辺泰裕<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>北海道薬科大学、<sup>2)</sup>夕張医療センター、<sup>3)</sup>天使大学看護栄養学部、<sup>4)</sup>北海道科学大学保健医療学部

0-8 日本赤十字社の災害対応と熊本地震における薬剤師の活動

○佐川剛毅

日本赤十字社医療センター 薬剤部

14 : 55～15 : 40 一般口頭発表 4

座長 佐藤隆司 (北海道薬科大学)

0-9 鎮痛薬の使用実態と患者意識に関する全国調査

○井手口直子<sup>1)</sup>、井上稔子<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>帝京平成大学薬学部 <sup>2)</sup>株)新医療総研こぐま薬局

0-10 50歳以上の薬局来局者の在宅医療への薬剤師関与の希望と薬剤師業務に対する認識との関連性

○岸本桂子<sup>1)</sup>、寺田亜里沙<sup>2)</sup>、後藤知良<sup>3)</sup>、山浦克典<sup>2)</sup>、福島紀子<sup>4)</sup>

<sup>1)</sup>北海道薬科大学 社会薬学系 薬事管理学分野、<sup>2)</sup>慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター 社会薬学部門、<sup>3)</sup>公益社団法人 神奈川県薬剤師会、<sup>4)</sup>慶應義塾大学薬学部

## 一般講演 ポスターセッション

7月2日(土) 13:00~14:00

P-1 薬剤師による健康支援の現状と理想的な将来像

○円入智子<sup>1) 2)</sup>, 和田佳子<sup>2)</sup>, 和田侑子<sup>1) 2)</sup>, 石井文由<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>明治薬科大学, <sup>2)</sup>ウエルシア薬局株式会社

P-2 ケトチフェンフマル酸塩配合点眼剤における製剤特性の比較研究

○石井文由<sup>1)</sup>, 和田侑子<sup>1) 2)</sup>, 下川健一<sup>1)</sup>

<sup>1)</sup>明治薬科大学, <sup>2)</sup>ウエルシア薬局株式会社

P-3 ケトチフェンフマル酸点鼻液における1回噴霧量および噴霧可能回数に関する研究

○和田侑子<sup>1) 2)</sup>, 下川健一<sup>2)</sup>, 石井文由<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>明治薬科大学, <sup>2)</sup>ウエルシア薬局株式会社

P-4 経口抗凝固薬エドキサバンの有効性・安全性についての文献調査

○岡本みなみ、小川潤子、小川ゆかり、小島可寿子、小清水治太、田島純一、西牟田章戸、益戸智香子、吉井智子、三原潔、小野秀樹

武蔵野大学薬学部 臨床薬学センター

P-5 中枢神経薬の添付文書における高齢者の用法・用量に関する記載状況調査

○清田愛、小川ゆかり、小川潤子、小島可寿子、小清水治太、田島純一、西牟田章戸、益戸智香子、吉井智子、三原潔、小野秀樹

武蔵野大学薬学部 臨床薬学センター

P-6 持続性選択的DPP-4阻害薬トレラグリプチンとオマリグリプチンの有効性

○小平明日香、小島可寿子、小川ゆかり、小川潤子、小清水治太、田島純一、西牟田章戸、益戸智香子、吉井智子、三原潔、小野秀樹

武蔵野大学薬学部 臨床薬学センター

P-7 閉経後骨粗鬆症におけるテリパラチド・デノスマブ併用療法の有効性の検討

○加藤和佳奈、吉井智子、小川潤子、小川ゆかり、小島可寿子、小清水治太、田島純一、西牟田章戸、益戸智香子、三原潔、小野秀樹

武蔵野大学薬学部臨床薬学センター

P-8 非小細胞肺癌におけるニボルマブの有効性と安全性

○鈴木絹子、田島純一、小川ゆかり、小川潤子、小島可寿子、小清水治太、西牟田章戸、益戸智香子、吉井智子、三原潔、小野秀樹

武蔵野大学薬学部 臨床薬学センター

P-9 潰瘍性大腸炎におけるベドリズマブの有効性と安全性

○坂元太一、小川潤子、小川ゆかり、小島可寿子、小清水治太、田島純一、西牟田章戸、

益戸智香子、吉井智子、三原潔、小野秀樹

武蔵野大学薬学部 臨床薬学センター

P-10 薬物治療モニタリングの予測精度に及ぼす採血時間の影響

○長久保晴紀、三原潔、小川潤子、小川ゆかり、小島可寿子、小清水治太、田島純一、  
西牟田章戸、益戸智香子、吉井智子、小野秀樹

武蔵野大学薬学部 臨床薬学センター

P-11 アルミノプロフェンの小腸における吸収機構の解明

○山田晃己、笹森奈津美、皆川佑太、金澤沙衣、佐藤隆司、渡辺一弘

北海道薬科大学

P-12 メントール・ジフェンヒドラミン含有クリーム剤の製剤安定性評価

○町田昌明<sup>1)</sup>、大貫義則<sup>3)</sup>、清家千江子<sup>4)</sup>、小幡誉子<sup>2)</sup>、渡邊一則<sup>1)</sup>、高山幸三<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup>星薬大 実務教育研究部門、<sup>2)</sup>星薬大 薬剤学教室、<sup>3)</sup>富山大 製剤設計学講座

<sup>4)</sup>小田原循環器病院